

教宣 せぶん

解決記念日 取りくみ報告

旧静岡分会OB 9名が集結

現況報告に 外勤らしさを痛感

2月18日(土)、争議解決を記念した親睦会が、長野に引き続き、静岡でも開催されました。濱見委員長から報告が届きましたので掲載します。

今回は開催場所をいつもの浜松から静岡に移したこともあって、旧静岡分会のOBが9名集まり、旧交を暖めるとともに“現況報告”に花を咲かせました。旧静岡分会では、一



時、分会役員を輪番制で行っていた時期もあって、今回集まったメンバーのうち、5名が分会委員長経験者でした。2名の先輩はすでに保険募集の仕事から退いていますが、お二人とも現役時代のこだわりは健在で、世間



に流されず、自分らしく生きておられました。

昔の仲間が集まると、とかく昔話に偏りがちですが、本会では「いま、俺はこうしているんだよ」という現況報告が話題の中心となり、こんなところにも“外勤らしさ”を感じました。集まりたいと思っても何かのきっかけがないとなかなか集まりにくいものですが、私たちの存在や争議解決がきっかけになって、こうして昔の仲間が集まり、情報交換や現況報告できることはとても幸せなことだと思います。



本教宣紙に掲載させるため写真を撮っていると「どぶいた、懐かしいな。まだ発行



しているのか？」と声をかけられる場面がありましたが、組織の伝統を守りながら、この企業のなかで、しっかりと日勤外勤支部を残していこうと、あらためて感じました。